

岐阜市立女子短期大学自己評価規程

(制定 平成4年4月1日)

改正 平成15年4月1日 平成26年3月31日 令和3年3月31日
令和4年3月31日 令和4年7月27日 令和5年2月22日
令和7年3月26日 令和7年11月26日 令和8年2月2日

(趣旨)

第1条 この規程は、岐阜市立女子短期大学学則第1条第5項及び第6項の規定に基づき、岐阜市立女子短期大学（以下「本学」という。）における教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備に係る総合的な活動（以下「教育研究活動等」という。）について自己点検及び評価（以下「自己評価等」という。）を行い、その結果を踏まえた本学の教育研究活動等の継続的な質の改善につなげることにより質を維持し向上を図る取組み（以下「内部質保証」という。）を行うため、岐阜市立女子短期大学自己評価委員会（以下「委員会」という。）を置き、自己評価等及び委員会に必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- (1) 自己評価等の基本方針及び自己評価項目の策定に関すること。
- (2) 自己評価等の実施及び内部質保証の体制に関すること。
- (3) 自己評価等の結果の公表に関すること。
- (4) 学校教育法に定める認証評価に関すること。
- (5) 岐阜市立女子短期大学ビジョンの目標達成の評価に関すること。
- (6) その他自己評価等及び内部質保証に関し必要と認めること。

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 副学長
- (2) 附属図書館長
- (3) 各学科長
- (4) 事務局長
- (5) その他、本学の教員の中から学長が必要と認める者

2 委員長は、副学長をもってあてる。

3 委員会には、委員長が指名する副委員長を置くことができる。

4 委員長は、委員会を総理する。

5 委員長に事故があるときは、副委員長若しくは副委員長が指名されていない場合は、あらかじめ委員長が指名した委員が、その職務を代行する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(会議)

第5条 委員会の委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

- 2 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ、開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席議員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長がこれを決する。
- 4 委員会が必要と認める場合には、委員以外の者の出席を求めて意見を聞くことができる。

(自己評価項目の評価と改善、公表)

- 第6条** 本学の各種委員会、各学科及び各部局等（以下「実施機関」という。）は、委員会が示す方針に基づいて、自己評価等に関し必要な項目を定める。この場合、実施機関は、必要に応じて独自の項目を加え、自己評価等に取り組むことができるものとする。
- 2 実施機関は、委員会の指示に基づき、自己評価等の経過、結果の評価、改善及び目標設定（以下「評価結果等」という。）について、委員会に自己評価等報告書（様式第1号）又は評価に必要となる資料を提出する。
- 3 委員会は、前項の報告をとりまとめ、評価結果等について協議し、自己評価結果等報告書（様式第2号）を評議会の議を経て学長に報告する
- 4 学長は、指示書（様式第3号）に基づき、実施機関に必要な指示を行うとともに教授会に報告する。
- 5 実施機関は、学長の指示事項に直ちに取り組むとともに、実施機関の自己評価等報告書に改善策及び目標を再度記載し、委員会へ提出する。
- 6 学長は、委員会から実施機関の改善策及び目標等の修正報告を受けた後、委員会に自己評価結果等報告書の公表を指示する。
- 7 学長は運営委員会の意見を受け、特に改善が必要と判断する場合は、委員会及び実施機関に指示するとともに、教授会に報告する。

(内部質保証体制の点検、改善)

- 第7条** 委員会は、第2条各号の内容について定期的に点検し、改善が必要と判断した場合には、評議会の議に基づき学長へ改善策を報告する。
- 2 学長は、委員会の報告に基づき、実施機関及び教授会に必要な指示をする。

(作業部会)

- 第8条** 委員会は、必要に応じて、第2条第4号から第6号に規定する所掌事務を実施するために作業部会を置くことができる。
- 2 作業部会の組織及び運営に関しては、委員会が定める。

(事務処理)

- 第9条** 委員会の庶務は、事務局が行う。

(委任)

- 第10条** この規程に定めるもののほか、この規程の実施にあたって必要な事項は、学長が別に定める。

附 則

この規程は、平成4年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年7月27日から施行する。

附 則

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

附 則
この規程は、令和7年4月1日から施行する。

附 則
この規程は、令和7年11月26日から施行する。

附 則
この規程は、令和8年2月2日から施行する。

報告日 年 月 日

修正報告日 年 月 日

自己評価等報告書(学科)

(評価対象)

実施機関	学科	代表者氏名	
評価年度	年度	作成者氏名	

(実施機関の現状の点検と評価、改善)

1 岐阜市立女子短期大学ビジョンの数値目標の点検、評価、改善

※1 各項目に数値及び評価としてA・B・Cのいずれかを記入

評価A：目標数値達成度100%以上

評価B：目標数値達成度70%以上100%未満

評価C：目標数値達成度70%未満

※2 目標数値がゼロ及び大学全体の目標で学科評価が適さない場合は評価A・B・Cは記入しない(「-」で記載済)。

(1) 少人数制のきめ細やかな質の高い指導・教育の維持の結果

目標項目	学科数値	評価(A・B・C)
・高難度資格等取得者 全学生5%以上	人中 人 %	-
・学修ポータルサイト自己採点シート(1)1年生平均3.0以上*1		
・学修ポータルサイト自己採点シート(1)2年生平均3.5以上*2		

*1・2：1年、2年後期 自己採点シート(1)①～⑮の平均

(2) 学生満足度の向上ときめ細やかな進路指導の充実の結果

目標項目	学科数値	評価(A・B・C)
・学修ポータルサイト自己採点シート(1)1年生平均3.0以上*1		
・学修ポータルサイト自己採点シート(1)2年生平均3.5以上*2		
・学修ポータルサイト自己採点シート(2)全学生〇数平均2.0以上*3		
・進路を明確にしない卒業生 ゼロ	人	-
・卒業時アンケートの学生満足度(大学全体)3.5以上		

*1・2：1年、2年後期 自己採点シート(1)①～⑮の平均

*3：自己採点シート(2)項目7～10の〇の数

(3) 地域課題を解決する連携活動による地域貢献拡大の結果

目標項目	学科数値	評価 (A・B・C)
・地域連携事業拡大 全体 10 件/年以上	件	—

(4) 教員の確保と質の向上の結果

目標項目	学科数値	評価 (A・B・C)
・論文投稿・学会発表・執筆件数の増加 各教員 1 件/年以上	教員 1 人平均件数 件	
・外部資金獲得件数の拡大 全教員で新規 5 件/年以上	件	—
・社会貢献実績（連携事業等）の充実 各教員 1 件/年以上	教員 1 人平均件数 件	

(5) 学生の確保の結果

目標項目	学科数値	評価 (A・B・C)
・志願者数 全学 250 人以上	人	—
・入学定員充足率 学科 80%以上 全体 100%以上	%	

・数値目標結果の評価及び学長方針（単年度）取組み評価、次年度への改善等事項

2 学科の教育目標及び三つのポリシーの点検

(1) 学科の教育目標（チェック）

- 教育目標に変更ないことを確認した。
教育目標を変更する。

理由・内容

(2) アドミッションポリシー (チェック)

アドミッションポリシーに変更ないことを確認した。

アドミッションポリシーを変更する。

理由・内容

(3) ディプロマポリシー (チェック)

ディプロマポリシーに変更ないことを確認した。

ディプロマポリシーを変更する。

理由・内容

(4) カリキュラムポリシー (チェック)

カリキュラムポリシーに変更ないことを確認した。

カリキュラムポリシーを変更する。

理由・内容

3 根拠資料

- ・ビジョン、学長方針単年度、教育目標、3つのポリシーに関する資料を添付

4 学科独自の個別目標の点検、評価、改善点

5 根拠資料

- ・学科独自の個別目標に関する資料を添付

6 次年度学科目標設定及び取組内容

(1) 大学重点目標 (学長方針 (単年度))

--

(2) 大学重点目標取組内容

--

(3) 学科独自の個別目標

--

(4) 学科独自の個別目標取組内容

--

作成日 年 月 日

修正報告日 年 月 日

自己評価等報告書
(データ駆動科学教育研究センター運営委員会)

(評価対象)

実施機関名	データ駆動科学教育研究センター運営委員会	代表者氏名	
評価年度	年度	作成者氏名	

(実施機関の使命と現状)

設置趣旨	
現状説明	

(評価年度重点目標、個別目標の達成状況)

<ul style="list-style-type: none"> ・重点目標 (学長方針単年度) ・個別目標 	
達成状況 (科目履修状況含む)	
根拠資料	
次年度への課題 と改善策	

(次年度目標と方策)

<ul style="list-style-type: none"> ・重点目標 (学長方針単年度) ・個別目標 	
方策	

※適宜枠を広げて記入してください。

※資料は、表題を記して別途添付してください。

作成日 年 月 日

修正報告日 年 月 日

自己評価等報告書(委員会・事務局)

(評価対象)

実施機関名		代表者氏名	
評価年度	年度	作成者氏名	

(実施機関の使命と現状)

設置趣旨	
現状説明	

(評価年度重点目標等の達成状況)

<ul style="list-style-type: none"> ・重点目標 (学長方針単年度) ・個別目標 	
達成状況	
根拠資料	
次年度への課題 と改善策	

(次年度重点目標と方策)

<ul style="list-style-type: none"> ・重点目標 (学長方針単年度) ・個別目標 	
方策	

※適宜枠を広げて記入してください。

※資料は、表題を記して別途添付してください。

岐阜市立女子短期大学 学長

自己評価結果等報告書

自己評価委員会委員長

実施機関から提出された自己評価等報告書及び委員会が評価のために徴取した資料に基づき、委員会の協議結果について以下のとおり報告します。

評価年度	
評価対象 全体及び 実施機関等	

1 大学及び学科の3ポリシーの点検、改善

--

2 岐阜市立女子短期大学ビジョンの数値目標の達成状況の評価

※1 各項目に数値及び評価としてA・B・Cのいずれかを記入

評価A：目標数値達成度 100%以上

評価B：目標数値達成度 70%以上 100%未満

評価C：目標数値達成度 70%未満

※2 目標数値がゼロの場合は評価A・B・Cは記入しない。

(1) 少人数制のきめ細やかな質の高い指導・教育の維持の結果〔数値・評価(A・B・C)〕

項目	全体	国際コミュニケーション学科	健康栄養学科	デザイン環境学科
・高難度資格取得者 全学生5%以上	%・	%・	%・	%・
・学修ポートフォリオ自己点検シート 1年生 平均3.0以上*1	・	・	・	・
2年生 平均3.5以上*2	・	・	・	・
・就職先企業アンケート 5段階評価平均 3.5以上	・			

*1・2：1年、2年後期 自己採点シート(1)①～⑮の平均

(2) 学生満足度の向上ときめ細やかな進路指導の充実の結果〔数値・評価(A・B・C)〕

項目	全体	国際コミュニケーション学科	健康栄養学科	デザイン環境学科
・学修ポートフォリオ自己採点シート 1年生 平均3.0以上*1	・	・	・	・
2年生 平均3.5以上*2	・	・	・	・
・学修ポートフォリオ自己採点シート 全学生〇数平均2.0以上*3	・	・	・	・
・進路を明確にしない卒業生 ゼロ	人	人	人	人
・卒業時アンケートの学生満足度3.5以上	・	・	・	・
・卒業時アンケートの事務局満足度3.5以上	・	・	・	・

*1・2：1年、2年後期 自己採点シート(1)①～⑮の平均

*3：自己採点シート(2)項目7～10の〇の数

(3) 地域課題を解決する連携活動による地域貢献拡大の結果〔数値・評価(A・B・C)〕

項目	全体	国際コミュニケーション学科	健康栄養学科	デザイン環境学科
・地域連携事業拡大 全体10件/年以上	件・	件	件	件

(4) 教員の確保と質の向上の結果〔数値・評価(A・B・C)〕

項目	全体	国際コミュニケーション学科	健康栄養学科	デザイン環境学科
・論文投稿・学会発表・執筆件数の増加 各教員1件/年以上	教員1人平均件数 件・	教員1人平均件数 件・	教員1人平均件数 件・	教員1人平均件数 件・
・外部資金獲得件数の拡大 全教員で新規5件/年以上	件・	件	件	件
・社会貢献実績(連携事業等)の充実 各教員1件/年以上	教員1人平均件数 件・	教員1人平均件数 件・	教員1人平均件数 件・	教員1人平均件数 件・

(5) 学生の確保の結果 [数値・評価(A・B・C)]

項目	全体	国際コミュニケーション学科	健康栄養学科	デザイン環境学科
・志願者数 全学 250 人以上	人・	人	人	人
・入学定員充足率 学科 80%以上 全体 100%以上	%・	%・	%・	%・

(6) 安全・安心を第一とした学内環境の継続的見直しの結果

項目	全体
・年間重大事故発生数 ゼロ件/年	件

(7) コンプライアンス事案への適切な対応の結果

項目	全体
・コンプライアンス等違反事案 ゼロ件/年	件

(8) 岐阜市立女子短期大学ビジョンの数値目標の達成状況評価と改善等

--

2 岐阜市立女子短期大学ビジョンの定性目標の取組状況の評価

- (1) 新大学を見据えて経営系および公共系新分野と関わるカリキュラム内容の見直し・新規導入の検討

[内容]

- (2) 岐阜全体をキャンパスとして、多様な環境で学びを実践に繋げる往還教育の拡大を図る。(岐阜学のさらなる充実)

[内容]

(3) 各学科及び全学カリキュラムの継続的改善

[内容]

3 学長方針（単年度）の取組み状況の評価

(1) 学長方針（単年度）の取組み状況の評価と改善等

指示書

学 長

次のとおり指示する。

年 月 日

(対象機関)

実施機関名	
-------	--

(指示事項)

--